

## 令和5年度第1回天草市総合教育会議 会議録

1 期 日 令和5年6月29日（木）午後3時30分開会

2 場 所 天草市役所本庁 庁議室

3 出席した委員等

市長	馬場昭治	教育長	石井二三男
委員	木下えり子	委員	行合八恵子
委員	吉森啓司	委員	池崎教授
委員	平道千春		

4 欠席した委員等

なし

5 出席した職員

教育部長	平野貢司	教育総務課長	本多俊隆
学校教育課長	赤星潤一	生涯学習課長	岡田恵
学校給食課長	緒方勇人	学校教育課審議員	堀田美穂
教育総務課長補佐	伊野上乾悟	学校教育課長補佐	松本祥司
教育総務課総務企画係長	松下美紀	教育総務課施設係長	正村謙一
学校教育課教務係長	盛田達矢	学校給食課係長	袋田一貴
学校教育課本渡南幼稚園長	鶴田美紀	学校教育課本渡北幼稚園長	宮本美香
学校教育課馬場幼稚園長	米田舞子	教育総務課参事	原田忠志

6 議題

（1） 第3次天草市教育振興基本計画に基づく

令和5年度の主な取組及び令和6年度以降の取組、課題について

（2） 幼稚園のあり方について

（3） 小・中学校のあり方について

① 保護者アンケートについて

7 報告事項

（1） 不登校・いじめ問題等の状況について

8 会議の概要

（1） 開会

開会にあたり、事務局より、会議出席者（委員等のみ）の紹介及び傍聴者の報告を行った。

（2） 市長あいさつ

馬場市長より、委員に対し、日頃から本市、教育行政推進への協力に対するお礼と、総合計画に基づいた来年度の取組み及び小中学校、公立幼稚園の今後の在り方について、忌憚のない意見を述べていただきたいと求めがあった。

(3) 協議・調整事項（発言要旨）

(1) 第3次天草市教育振興基本計画に基づく

令和5年度の主な取組及び令和6年度以降の取組、課題について

（学校教育課・生涯学習課・学校給食課の順に、資料に基づいて説明）

馬場市長：教育委員の皆様方からご意見を伺いたい。

木下委員：英検の受験料補助について、1年に付き1回に限るとあるが、中学生は3年間で1年に1回ずつの3回の補助があるのか。

学校教育課長：各学年時に1回、3回補助することができる。

木下委員：英検受験率100%を目標に掲げているが、牛深中学校の総合訪問の際に受験率は少しずつ上がってはいるものの、34.8%ということで、全体の1/3という結果だった。受験率が上がるよう、受験料全額補助ということをもっとアピールすべきではないか。

馬場市長：受験会場はどこになるのか。

伊形参事：本会場と準会場が設けてあり、準会場は天草市内の各中学校、本会場は天草高校が会場になる。

（以後の協議・調整事項については、公益に関する案件として協議を非公開とする旨の発議があり、出席した委員全員の賛成を得て非公開とした。）

(2) 幼稚園のあり方について（非公開）

(3) 小・中学校のあり方について（非公開）

①保護者アンケートについて

(4) 報告事項

(1) 不登校・いじめ問題等の状況について

（学校教育課から、資料により市内不登校及びいじめの状況等について報告）

馬場市長：教育委員の皆様方からご意見を伺いたい。

木下委員：5月23日の教務主任研修会で不登校対策について、スクールソーシャルワーカーの中村先生の講話で、不登校の原因は8種類あるが（友人関係、家庭環境、教員との関係等）原因は複合型が多くて解消するのは難しいが、少しでも改善するように進めていると。改善に向けての効果的な方法はあるのか尋ねたら、①学校と保護者が同じ方向を向いていること、ベクトル揃えること。②管理職の笑顔と言られた。ストレスを抱えている担任に、管理職が笑顔で声をかけてフォローし、支援されている学校は改善に向かっている。という話だった。それを聞き、管理職の笑顔での声掛けというのは、学校で悩んでいる先生方にも相通ずるものがあるのではないか。と、思いながら話を聞いたので紹介したい。

(5) 閉会

市長の宣告により閉会する。